

組勘(クミカン)データを見える化する経営管理ツール

経営内容の「見える化」で、問題の把握が可能!

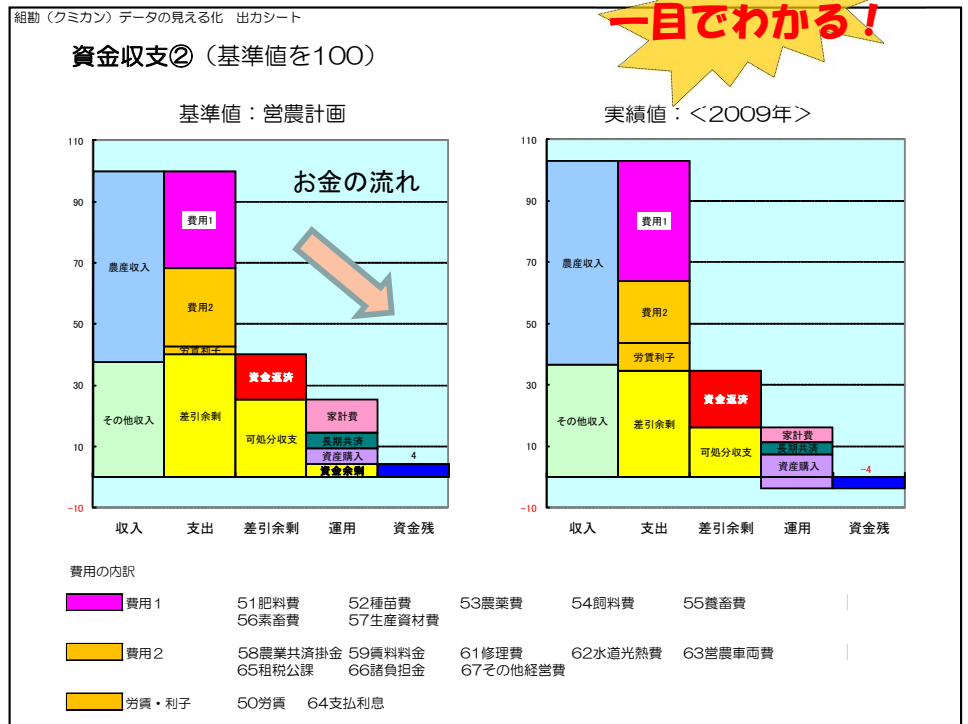
【操作】
組勘データをエクセルのワークシートの画面上に貼り付けることで、自動的にデータの集計とグラフの出力が実行される



基準値との違いが生じた原因を整理することで経営改善が具体的に

	営農コード	営農科目	基準値との差	原因
収入	2	豆類・雑穀	増加	収量の向上
	3	馬鈴薯	減少	降雨に伴う腐敗の発生
	4	てん菜	増加	糖分含量の向上
	7	過年度農産物	増加	前々年と比べて前年出荷量は多い
	20	受入共済金	増加	馬鈴薯の畑作物共済の受入
	23	農業雑収入	増加	前年産の成績払が多い
	費用	50	労賃	増加
51		肥料費	増加	詳細を追求する必要有り
59		賃料料金	増加	老朽化した施設解体の工事費用
63		営農車両費	増加	燃料単価の上昇
65		租税公課	減少	前年に一時的な贈与税等が発生

基準値との違いが一目でわかる!



経営管理ツールの機能と特徴

	機能	内容	備考
機能	入力	組勘(クミカン) CSVデータを指定のシートに貼り付ける 基準値は、基準値の名称と営農科目(大分類されたコード)の値を手入力する	組勘(十勝農協連)・クミカン(北農電算)様式は問わない あるべき姿との相違点である「問題」を鮮明にする
	出力	経営収支を見える化した3つのグラフ 実際の取引額、基準値の収入額を100とした指数、それぞれの収入額を100とした指数	自己比較と他者比較の双方に対応している
特徴	簡便な操作性	操作は、Microsoft Excelとし、入力作業は、データの貼り付けのみとした。 付随する作業は、マクロによる自動化	マクロはExcel2000~2010まで動作確認済み
	容易に改造が可能	心臓部であるデータの集計とグラフ化には、プログラムを組んでいない。	摘要コードの追加・削除が容易 グラフの表示項目を任意に設定
	独自のシステム設計が可能	入力・出力の組み合わせを利用者が自由に設計可能	当年の実績値と前年の実績値の双方を自動集計 収入や支出を月別にグラフ化 既存のシステムに組み込みが可能 (営農計画書や実績報告書に組み込み)



現場の実態に応じて簡単に改造できます。